

## 地域包括支援センターってどんなところ？

地域包括支援センターとは、65歳以上の方・そのご家族の方の総合相談窓口です。

例えば

- ・外出するのがおっくうになってきた。
- ・もの忘れが気になりだした。
- ・支援や介護が必要な人がいる
- ・日常生活に不安な人がいる
- ・離れて暮らす親のことが気になる。
- ・ご近所に気になる人がいる。



などなど・・・

どこに相談したらいいかわからない。



高齢者の住んでいる地区の地域包括支援センターへ。



相談者が抱える悩み・相談ごとに対して「主任ケアマネージャー」「保健師」「社会福祉士」などの専門職が対応し、適切なサービスの紹介や解決のための支援をする所です。

### 稲城市の地域包括支援センター

市からの委託を受けて、地区別に担当が決まっています。

#### ①地域包括支援センター ひらお

(坂浜・平尾) 稲城市平尾 2-49-20 (ひらお苑内) 042-331-6088

#### ②地域包括支援センター やのくち

(押立・矢野口) 稲城市矢野口 1659-4 スリムサイド 2F 1階

042-379-8575

#### ③地域包括支援センター エレガントもむら

(大丸・東長沼・百村) 稲城市百村 255(いなぎ苑内) 042-379-5500

エレガントもむら出張所

(大丸・東長沼・百村) 稲城市東長沼 451 042-401-7250

#### ④地域包括支援センター こうようだい

(向陽台・長峰・若葉台) 稲城市向陽台 3-7-2 042-370-0040



## ここが知りたい Q&A

Q：離れて暮らす親の相談はどこにすればいいの？

A：まずは親御さんの住んでいる地区の地域包括支援センターに相談してみましょう。

Q：一人で生活している親が退院してきた場合はどうすればいいの？

A：退院後の生活に不安があるときには、病院の相談室と地域包括支援センターとで連携をとっていくことができます。

Q：ご近所に心配な人がいるのですが、勝手に地域包括支援センターに連絡してもいいのでしょうか？

A：ご近所の方、民生委員、役所から等、連絡があれば対応します。守秘義務が課せられているので他の人に相談内容が知られてしまうこともないのでご安心ください。

## 介護はひとりで抱えない

支援や介護が必要になったら、介護のプロに助けってもらったり悩み事を聞いてもらったりすることが必要になります。本人が受診や介護サービスを嫌がる場合にも地域包括支援センターが窓口になってサポートしてくれます。また、その後に不安が生じた場合にも、似たような立場の人や家族と交流することで情報を手に入れたり気持ちが楽になったりするかもしれません。

### 「地域包括支援センターこうようだいセンター長からのコメント」

住み慣れた地域でいつまでも安心して生活できるように支えていくことを大切にしています。今後も地域に開かれた場を作っていきたいと思っています。



(稲城市消費生活センター運営協議会)

## 二十歳の式典で啓発活動を行いました！

1月13日(祝・月)によみうりランドオーロラスペースにて行われた二十歳の式典の際に、若者向けの消費者啓発活動を行いました。消費生活センターのパンフレット、消費者トラブルに遭わないための啓発冊子などを787人に配布しました。消費生活センター運営協議会では今後も若年層の啓発に力を入れていきます。



クーリング・オフなど契約に関する相談は・・・

## 稲城市消費生活センター



稲城市百村2111番地

パルシステム生活協同組合連合会稲城事務センター3階

相談電話 042-378-3738

月～金曜日(年末年始・祝日除く)

午前9時30分～正午、午後1時～3時30分

